



◆図書館だより◆

2019年4月6日 No322

# なんだりかんだり



"NANDARI-KANDARI" means "Anything". In other words we call it "森羅万象".

日本大学第二学園図書館

## ◎はじめに

2年生、3年生になった皆さん、ご進級おめでとうございます。また、新たに日大二中・日大二高に入学された1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。さて、いよいよ本格的に学園生活が始まります。これからここで過ごす“時間”は、自分自身の使い方や工夫次第で、いかようにも“あなた自身”を成長させることが出来、さらに皆さんの夢や希望の実現に向けての大きな力となることでしょう。身も心も引き締めて、いつまでも初心を忘れることなく、大切な“時間”を有意義に、思う存分使ってみてください。

本を読むことが、時には自分の救いになり、自己成長の大きなきっかけになることがあります。いろいろなジャンルのあらゆる本を手にして、読書を実践してみてください。図書館へもぜひ足を運んでください。お待ちしております。

## そらはななほな 三層に空花菜花春飾い[耕]

### 🐘 そうさんの独り言 🐘

2月下旬にベネッセ教育総合研究所（東京）が、ある調査報告を発表しました。電子書籍サービスを2016年8月時点で利用していた小学5年生約43,000人を対象に、2017年12月までの間に読んだ電子書籍の冊数と、国語、算数、理科、社会4教科のベネッセの模擬テストで、16年8月と17年12月の成績を比較したものです。その結果、読書の冊数が「10冊以上」の子は、テストの平均偏差値が1.9ポイント上昇していて、これに対し、「0冊」の子は0.7ポイント下がったそうです。中でも算数で「10冊以上」の子の上昇が目立っていて、「算数で必要とされる問いや条件を正確に読み取る力がついているのではないか」、また、全体的に「学力の低い層ほど成績の伸びが大きかった」と分析している。持ち運ぶ重さの差はあっても、紙媒体の本でも大いに効果は見られるものと考えます。

※ この紙面は学園のホームページからもご覧いただけます。<http://www.nichidai2.ac.jp/>

## ☆図書館より

1階・中2階の閲覧室を利用する際は、下記のことを守ってください。

- かばん等の手荷物類は、自動ドアを入った左側の手荷物置場のテーブルや棚を利用し、閲覧室内に持ち込まないこと。
- 音が反響するので、室内を走ったり、他人の迷惑となる私語や雑談をしないこと。
- 図書その他の資料を汚したり、傷つけたりしないよう、ていねいに取り扱い、使用した図書等は、必ず元の場所（書架＝本棚）へ戻すこと。
- 体操着類での入室、備品（椅子等）の移動、飲食行為はしないこと。
- 携帯電話やスマートフォン等、電子機器の電源は切り、かばんの中へしまうこと。
- 2階の学習室を利用する際は、自席付近にかばん等の荷物を置き、貴重品の管理は各自で行うこと。（心配な人はカウンターで預かります）
- 図書の貸出しは、1人3冊まで。期限は1週間です。貸出しには生徒証（身分証明書）が必要ですので、必ず持参してください。読み切れない場合は、延長の手続きをしてください。
- 図書の返却は、カウンターで直接、図書を係職員へ渡してください。（書架へ自分で勝手に戻さないでください）
- 夏期休業日・冬期休業日は特別貸出しとして、1人5冊までをその期限（別に定める）で貸出します。その頃にお知らせします。

◎図書館では、だいたい月に1回のペースで、この図書館だより『なんだりかんだり』<北海道の方言でなんでも、かんでもという意味>を発行しています。図書館や本にまつわる事や出来事を紹介し、皆さんに気軽に読んでいただき、図書館を身近なものとして感じていただければと思っています。

◎4月9日（火）は、図書館システム点検のため、午後2時閉館となります。ご協力願います。